

ボナンタゴン

アピカホールから
あなたに

Vol.96

2020.4月-6月



5/17 (日) 第145回 しばざくらコンサート
「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート ～ええとこどり!
出演者のみなさん

■文化事業一覧表(別紙)

音楽の話・輪・和・W a
一本の糸

新・おんがく談義
■寄稿 村上 成美

■寄稿
兵庫県立
芸術文化センター

五月十七日開催

第145回
「しばざくら」コンサート
「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート

「ええとこどり」!

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

5月17日(日)

第145回しばざくらコンサート

西脇市に初上陸!

オペラ「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート!

兵庫県立芸術文化センター

このコンサートは、7月に西宮市にある兵庫県立芸術文化センターで行われる、オペラ「ラ・ボエーム」をひと足先に愉しんでもらおうと、名シーンの抜粋演奏と、楽しい解説をお贈りするコンサートです。このコンサートは毎年4月から5月にかけて、兵庫県下の会場を県内ツアーで巡回していますが、西脇市には今回が初めて。今までオペラを観た事がない方や、クラシックコンサートに行ったことがない方に是非ともおすすめしたい公演です。関西で活躍するオペラ歌手の歌声を間近で聴くと、本当にその声量と響きにびっくり!また、演奏の間に入る伊原敏行さんのお話がとっても分かりやすく楽しい。そして、なんといっても入場料はワンコインの500円!ご家族揃ってお越しください。



ミミ役 森井美貴さん

作品の舞台はフランス・パリ。若き芸術家たちの物語

イタリアの作曲家、プッチーニが作曲したオペラ「ラ・ボエーム」はフランス・パリが舞台。世界中で演奏され続けている人気作品です。その作品の魅力を、今回主役のミミ役を演じる森井美貴さんに伺いました。

「まずはストーリーがとっても素敵。私が演じるお針子のミミと、詩人のロドルフォが出会うシーンはオペラの中でも一番ロマンティック。こんな恋愛をしたいなあ、女の子なら誰もが憧れる世界だと思うのです。他の登場人物も個性があって、魅力的。同じ芸術家として、とても共感できる部分が多く、何度観ても涙してしまいます。昔はそこまで涙もろくなかったのですが、歳を取った証拠ですかね(笑)。お客様にとってもひとは自分と似ている登場人物が出てくると思います。自分の青春時代と重ね合わせたり、若い人はこれからの希望を抱いて観てもらえればと思います。あと、音楽も本当に素敵で、音楽がすべての風景、感情を表現してくれているんです。その分、演奏するのは難しいのですが、学生時代から一番好きな作品なので、精一杯演奏したいと思います。」

出演者が揃って、本格的に稽古が始まりました

1月末に本格的に稽古が始まりました。まずは構成・ステージングを担当する河原義さんからコンセプトの説明があり、その後音楽稽古へ。河原さんは小さい頃からイタリアで

育ち、ご自身でピアノも弾けるマルチな才能をお持ちです。作曲家プッチーニの研究もされており、稽古の中では目からウロコの情報も。イタリア語の発音指導にも熱が入ります。ハイライトコンサートでは、これらの知っているよりオペラが楽しくなるお話や、原語(今回はイタリア語)での本格的な演奏も魅力のひとつ。歌詞の内容がよく分かるように、日本語の字幕も付きますのでご安心ください。また、会場の皆さんにも参加して頂く企画も検討中。どんな内容かは、会場に来てからの楽しみ!

これだけ盛りだくさんのコンサートは他にはありません。是非ともお仲間、ご家族揃ってお越しください。そして、ハイライトコンサートだけでは物足りない!もっと観たい!と思われた方は、是非とも7月に兵庫県立芸術文化センターで行われる本公演にお越しください。お待ちしております。

(オペラ「ラ・ボエーム」特設ウェブサイト)

[「兵庫 ボエーム」](#) [検索](#)



伊原敏行 (ピアノ・お話)

榎 貴志 (マルチエッコ)

島影聖人 (ロドルフォ)

四方典子 (ムゼッタ)

河原 義 (構成・ステージング)

森井美貴 (ミミ)



アピカホールの音楽教室

アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ

アピカホールの合唱団と一緒に歌いませんか？

歌うことが大好き！歌ってみたい、合唱団に入りたいと思ったら、ちょっと合唱団の練習を見に来てください。

[対象] 児童 小学1年生～中学3年生

混声 中学1年生～一般

※西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方、または西脇市在学・在勤の方

[指導者] ♪百合花(ゆりか)先生 ♪秋山麻子先生(ピアノ)

[参加料] 児童 2,500円/月

混声 3,800円/月(コンサート負担金を含む)

※参加料は当月分をその月の最初の練習日にご持参ください

[練習日] 月曜日(月3回程度) 児童 18:00～19:00

混声 19:30～21:00

[その他] 見学・体験は無料です。

参加者は随時募集しています。



初心者ヴァイオリン教室

一緒にヴァイオリンの魅力を体験しましょう♪

最初は楽譜が読めなくても、みんなと一緒に練習に取り組めばホールのステージで演奏できる日が必ずやってきます！

[対象] ヴァイオリンに興味のある小学1年生～中学3年生

・西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方及び西脇市在学の方。

[指導者] ♪久保ふみ先生 ♪山本英恵先生 ♪西山枝里先生

[参加料] 5,000円/月 ※教材費、楽器貸出料別途

[練習日] 月3回程度の土曜日

[内容] ♪ヴァイオリンのグループレッスン

♪年に一度、Apika Junior Strings (アピカホール弦楽アンサンブル教室) とコンサートを開催します。

※5月開校クラスと9月開校クラスの2クラスでスタートします。

※レッスンの様子を見学できますので、お気軽にお尋ねください。



アピカホール弦楽アンサンブル教室

弦楽アンサンブルを楽しもう♪

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスによる弦楽アンサンブル教室を開催しています。みんなで楽しい弦合奏を体験しましょう。

[対象] ヴァイオリンに興味のある小学4年生～高校3年生

・西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方及び西脇市在学の方。

※鈴木ヴァイオリン(ヴィオラ、チェロ)教本第1巻を終了程度。

※4年生未満の方はお問い合わせください。

[指導者] ♪藤井允人先生 ♪久保ふみ先生 ♪山本英恵先生

♪西山枝里先生 ♪森川笑里奈先生

[参加料] 3,000円/月 ※教材費、楽器貸出料別途

[練習日] 月3回程度の土曜日

[内容] ♪各先生によるパート練習&合奏練習

♪年に一度、コンサートを開催します。



アピカ和楽器教室

日本の音を奏でよう♪

[対象] 箏・尺八に興味のある方

(箏：小学1年生～大人、尺八：小学4年生～大人)

[指導者] 箏：新福かな先生(箏・三絃演奏家。生田流箏曲)

尺八：松崎晟山先生(尺八演奏家。都山流楽会大師範)

[参加料] 5,000円/月 ※教材費、楽器貸出料別途

[練習日] 月2回程度の土・日・祝

箏：初級：9:00～10:30/中級10:30～12:00

尺八：10:00～11:30

[内容] 箏のグループレッスン/尺八のグループレッスン

※レッスンの様子を見学できますので、お気軽にお尋ねください。



各教室
参加者随時
受付中♪

[各教室・体験等申込み・問い合わせ先]

西脇市立音楽ホール「アピカホール」

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991

TEL: 0795-23-9000 FAX: 0795-23-9031

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)



8月8日(土)

参加者募集!

ヴァイオリン・ワークショップ

今年も開催します!!

初心者歓迎♪ 楽器がなくても参加できます♪ ヴァイオリンを弾いてみませんか?

[と き] 8月8日(土) 午前中

[と ころ] 西脇市立音楽ホール「アピカホール」

[定 員] 20人程度(1回の定員は、5～10人を予定しています。)

[時 間] 60分

[内 容] ステップ1 ヴァイオリンの音色を聴いてみよう!

ステップ2 ヴァイオリンを触ってみよう!

ステップ3 ホールで演奏してみよう!

(アピカ・ジュニア・ストリングスが演奏をお手伝いします。)

[指導者] 藤井允人先生 西山枝里先生 久保ふみ先生 山本英恵先生 森川笑里奈先生

[参加料] 1,000円(当日ご持参ください。)

[対象] 小学1年生～中学3年生まで

[申込み] 申込書に必要事項をご記入の上、

7月25日(土)までにアピカホールへお申し込みください。(FAX可)

その他：参加時間等の詳細は、申込締切後にお知らせします。





心でフルートを奏でて ～フルートに魅せられて～

フルート奏者 村上成美

東京藝術大学の思い出

東京藝術大学に入学

西脇高校に通うようになると、大学進学に当たってピアノにするか、フルートにするか悩みました。私は道半ばにあったフルートの音作りに励みたいと考えて、個人レッスンの先生に薦められて東京藝術大学を受ける事にしたのです。

数次に及ぶ試験をクリアして、無事、藝大音楽学部管楽器科に合格しました。そして、上京と同時に練馬にある藝大の石神井寮(2014年閉寮)で生活を始めました。

藝大の音楽学部には管楽器科以外に弦楽器科、ピアノ科、声楽科、作曲科、楽理科など様々な学科があり、学生たちが幼い頃から積み重ねてきた演奏レベルの高さに私は衝撃を受けました。

刺激を受けた友人の一人に、同級生で寮仲間でもあった須川展也君がいます。彼は世界的に有名なサクソフォーン奏者ですが、かなりの練習魔でした。彼から練習に懸ける情熱と根性を見習って私も練習魔になり、石神井寮にある練習室で日々、練習を重ねました。練習は西脇南中学校以来の音作りの延長でもあり、全く苦ではありませんでした。

須川君をはじめ藝大時代の仲間とは今も一緒に演奏する機会があります。アンサンブルofトウキョウのメンバーも藝大でつながる仲間ですし、ハーブ奏者の東海林悦子さんも大学からの友人で、昔から共に歩んだ日々を懐かしく思い出します。



名高い師に学ぶ

藝大では日本のフルート界の礎を築かれた吉田雅夫先生の最後の生徒となり、貴重なレッスンを受けました。また、ドイツから帰国された金昌国先生に師事し、それまで体験した事がなかったドイツ仕込みの緻密なフルートの練習法、音の奏で方を学びました。

卒業後に西脇市民会館でデビューリサイタルをした時、金先生ははるばる応援に駆け付けて下さり、とても嬉しく思いました。退官された今もアンサンブルofトウキョウの監督をされていますし、大変貴重なアドバイスを頂いています。

大学院に進むと、ちょうどその頃、フルトヴェングラーが指揮者だった時代のベルリンフィルで活躍されたハンス・ペーター・シュミッツ先生が客員教授として藝大に来られる事になり、幸運にも師事する機会を得ました。当時、留学しても師事するのは困難と言われた非常に高名な先生に日本でレッスンを受ける事ができるという大きな幸運に恵まれたのです。先生にはフルートの基本から、歌わせ方、バロック音楽の演奏解釈まで、幅広く実



サクソフォーン奏者須川展也氏、ピアノ奏者小柳美奈子氏と演奏後



ハーブ奏者東海林悦子氏とバリ収録スタジオにて

に素晴らしい教えを頂き、非常に多くの事を学びました。

藝大時代は素晴らしい先生方に巡り会い、音楽仲間にも出会えて充実した日々でした。同級生の中にはサークル活動を満喫している人もいましたが、私には時間的にもそんな余裕はなく、フルートに夢中になって取り組む事ができた学生時代でした。

「藝祭」の思い出

音楽大学と言うと、当然、音楽専攻だけですが、藝大には音楽専攻の学生と美術専攻の学生がいて、寮に住む美術学部の学生とも交流が生まれました。彼らは本当に個性豊かで、私はカルチャーショックを受けると共に精神が解き放たれるような高揚感を覚えました。私はそんな藝大の環境が大好きで、音楽大学では味わえなかったであろうユニークな体験をたくさんしました。

中でも記憶に残っているのが毎年秋の学園

祭「藝祭」です。

藝祭では音楽学部の学生は美術学部の学生と一緒に巨大な神輿を作り、それを担いで大学構内や上野公園を練り歩きます。美術学部の学生が作った神輿は実に見事で感動しました。また、音楽会ではバッハの「管弦楽組曲第2番」を演奏しましたが、中でも「ポロネーズ」は私がフルートに興味を持つきっかけとなった曲ですので運命を感じました。

音楽の枠を超えて芸術という幅広い視点を持つ事ができたのは藝大のお陰です。美術家との交流は今、私が住む埼玉・朝霞にある若手芸術家が制作を行う「丸沼芸術の森」の活動にも違和感なく繋がっています。

近年、私は音楽と芸術との融合による新たな音楽活動を行っています。そのルーツも藝大時代にあります。藝大時代に受けた刺激が忘れられず、絵画と共に演奏するなど美術とコラボし、今も総合芸術を実践しています。



プロフィール 村上 成美 (むらかみ・なるみ)

西脇市和田町出身。東京藝術大学を経て、同大学院を修了。フルートを吉田雅夫、金昌国、ハンス・ペーター・シュミッツの各氏に師事。在学中に東京文化会館推薦音楽会に出演し、第3回日本管打楽器コンクールに入選。NHK-FM「フレッシュコンサート」に度々出演。その後、東京藝術大学管打楽器科の助手を務め研鑽を積む。2002年にVDE-Gallo社(スイス)よりフルートとパイプオルガンによるCDを発売後、画家アンドリュウ・ワイエスの記念アルバム「サラバンド」、及びクロード・モネの作品をイメージしたアルバム「ルエルの眺め」をリリース。近年は音楽と美術との融合による新たな音楽活動を実践している他、ソロ又は室内楽においてはアンサンブルofトウキョウの定期公演に出演する等、国内外で演奏活動を積極的に行っている。最新アルバムは叙情的な楽曲を収録した「日本の郷愁」。



月アピカホールからのお知らせ

コンサート中止のお詫び

新型コロナウイルスの感染拡大の防止および、ご来場いただく皆様の健康面、安全面を総合的に判断し2月29日(土)「和楽器オーケストラあいおい結成20周年記念コンサートin西脇」と3月8日(日)「アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ8thコンサート 春風と共に歌おう～アピカに響く混声と児童の歌声～」、3月28日(土)「アピカホール弦楽アンサンブル教室 Apika Junior Strings 第8回コンサート」の開催を中止させていただきました。

楽しみにしておられたお客様には大変申し訳ありませんでした。

今後もアピカホールの事業にご賛同いただきますようよろしくお願いいたします。

コンサート延期のお知らせ

4月19日(日)14時開演を予定しておりました「Stella Apika Concert (ステラ アピカ コンサート) アンサンブル編～歌と弦とピアノで～」を2021年4月18日(日)に延期させていただきます。

1年後の開催予定ですのでチケットを購入していただいたお客様は払い戻しをさせていただきます。アピカホール事務所までお問い合わせください。

BOSCH **ボッシュ**
Invented for life **ビルトイン食器洗い機**

予洗いなして
しっかり洗える
洗浄力

お皿から鍋まで
まとめて洗える
収納力

深夜に使用しても
気にならない
静音性

株式会社 藤田幸三商店 西脇市高松町633-18 ☎0120-165-995
TEL.0795-23-5995 FAX.0795-23-6564

会議・セミナー・展示会・パーティ・同窓会 承ります

西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group

〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

イベント情報

5月17日(日) 15時開演 (14時30分開場)

※会場 西脇市民会館大ホール

第145回しばざくらコンサート 市民会館閉館事業
兵庫県立芸術文化センター開館15周年記念事業
佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2020関連企画

「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート ～ええとこどり！

入場料
全席指定 500円



蓄音器で味わう名曲シリーズ <令和2年(2020年)度年間予定>

各回14時開演 (13時30分開場) 入場料 500円 (駐車場代別途)

第12回 5月24日(日) 美空ひばり特集

第13回 8月23日(日) 藤山一郎特集

第14回 11月15日(日) ベートーヴェン 生誕250周年記念特集

第15回 2月23日(火・祝) 戦前の昭和歌謡

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.



☎677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)



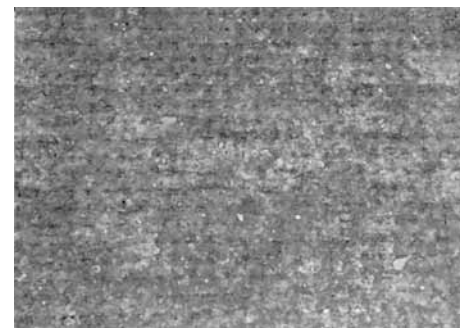
●本館ギャラリー
第19回企画展
「宮崎興二の4次元ミュージアム」展

2020年4月12日(日)～10月25日(日)

前期：4月12日(日)～7月16日(木)

後期：7月23日(木・祝)～10月25日(日)

アートとサイエンスをつなぐ多面体や多次元のかたちの研究で国際的に知られる宮崎興二の美術館における初の本格的な個展。



宮崎興二《夢幻次元のパノラマ》1964～2020年、作家蔵

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)
入館料 大人300円(250円)、シルバー250円(200円)、
高・大学生200円(150円)、小・中学生100円(70円)
※()内20名以上団体割引料金
※障がい者割引有、ココロカード利用可
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日
※5月8日(金)は臨時休館
※展示替え(7月17日(金)～7月22日(水))

●「第11回全国公募
西脇市サムホール大賞展
受賞・佳作作家展」

11月開催の第12回サムホール大賞展に併せて、前回展の受賞・佳作者による展覧会を開催。自由な発想と優れた表現力の作品を制作し、高い評価を得た方々の日常の作品を展示します。

VOL.1 ●「狩野宏明」展 (準大賞)
4月14日(火)～5月6日(水・祝)

VOL.2 ●「堀端章代・辻元百合子・近藤夕琴」展(佳作)
5月9日(土)～31日(日)

VOL.3 ●「泉谷澄江」展 (準大賞)
6月2日(火)～21日(日)

VOL.4 ●「彦三郎」展 (審査員賞)
6月23日(火)～7月12日(日)

※アトリエは入館無料
※各会期の最終日は午後3時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

音楽の
話・輪・和・Wa

一本の糸

元神戸新聞
西脇支局長

吉岡 猛逸

私は1999

年10月から2002年2月までの2年半、神戸新聞西脇支局に勤めた。西脇市と旧多可郡4町を取材する中で、西脇小学校にオーケストラ部があることに驚いたことを覚えている。

着任して2カ月後の12月だった。世界的に名高いウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーを招いた交流会が同校体育館で開かれ、4年生以上で編成する同部との合同演奏もあった。ウィーン・フィルのチェロ奏者の隣でチェロを弾

いた6年生は「笑顔を何度か向けてもらい、とてもうれしかった」と喜んでいて。全国的にも珍しい小学校のオーケストラ部発足の経緯は知らないが、ヒントになりそうな神戸新聞記事がある。昭和50年代前半の長期連載「学校人脈」だ。

県内の旧制中学、高等女子学校と、その流れをくむ新制高校の歴史を踏まえ、卒業生の足跡をたどる連載の小野中く小野高編は西脇市の来住栄一さん(昭和25年卒)を「演出30年」の題で取り上げている。

西脇演劇研究会に始まった来住さんらの先駆的な取り組みは「個々の活動を一つにまとめ文化運動を起そう」と昭和32年、同好15

グループに呼びかけ文化連盟結成に発展した。劇団四季、京都交響楽団などを呼ぶ水準の高い芸術公演も成功させた一連の活動は、文化庁10周年記念功労賞候補にのぼるなど全国レベルで認められるまでになった」と記事にある。

ポナンタゴン94号のこのコーナーで、ピアノ調律師の岡本芳雄さんが「最高に心地よい音響」と世界最高峰のピアノを持つアピカホール」と書かれていた。

地域文化の時代に向けた西脇文連の活動の足跡と西脇小オーケストラ部、そしてアピカホールは一本の糸でつながっているように思う。

(三木市在住)

編集後記

音楽教室で見た肖像画の中でも、ひとときわ目だったのはベートーヴェンでした。今年、生誕250周年を迎えます。名曲「交響曲第9番」が出来上がったとき、耳がまったく聴こえなくなっていたようです。彼は指揮者の横でテンポを指示する役目をしていましたので、演奏が終わったあと観客から大喝采を受けていたことがわからなかったようです。側にいた歌手が彼に客席を見るように促し、その光景に大感激をしたという逸話が残っています。身体に障害を持ちながら、人々を高揚させる作品を作ったという事実は、現代を生きる私たちに勇気を与えてくれます。

余談ですが、私が小学生の頃読んだ初めての伝記は「ベートーヴェン」でした。音楽家に関する伝記は創作部分もあって決して事実を伝えているわけではありませんが、音楽に興味をもったりホールで演奏や歌を聴いたりするきっかけになればいいですね。(green)

市民会館閉館事業



きて☆みて☆きいて!

第22回「あなたが主役フェスティバル」

【日時】令和2年7月11日(土) 16:00～18:30

NSKのど自慢

【場所】 大ホール 入場無料

【日時】 令和2年7月12日(日) 10:00～15:30

ステージ発表 【場所】 大ホール 入場無料

手づくり趣味の市 【場所】 1階フロア 展示販売

100金遊び市 【場所】 中ホール あそび券
1枚100円



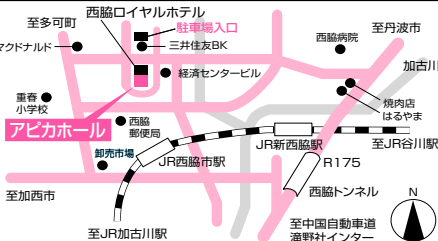
アピカホール 催しガイド 4月～7月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
4/4(土)	第24回 「リトルピアニストの大きなコンサート」説明会	10:30～	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	
4/19(日)より 日程延期 2021 4/18(日) 開催	Stella Apika Concert アンサンブル編～歌と弦とピアノで～ ※日程延期 2021年4月18日(日) 開催!	14:00開演 (13:30開場)	一般 1,000円 高校生以下 500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P9
5/17(日)	第145回 しばざくらコンサート 市民会館閉館事業 兵庫県立芸術文化センター開館15周年記念 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2020関連企画 「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート ～ええとこどり! ※会場 西脇市民会館大ホール	15:00開演 (14:30開場)	500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2-3 P9
5/24(日)	第12回蓄音器で味わう名曲シリーズ ～美空ひばり特集～	14:00開演 (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P9
7/11(土)	きて☆みて☆きいて! 第22回「あなたが主役フェスティバル」 NSKのぞ自慢	会場：西脇市民会館 16:00～18:30	大・中ホール 無料 その他 有料	市民企画委員会「0」 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11
7/12(日)	きて☆みて☆きいて! 第22回「あなたが主役フェスティバル」 ステージ発表・手づくり趣味の市・100金遊び市	会場：西脇市民会館 10:00～15:30			

6月21日(日) 開催を予定しておりました「アピカ・フレッシュコンサート」は開催予定人数に達さなかったため、本年度は見送りとなりました。

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。



交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。
<鉄道>JR加古川線「西脇駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

■編集：ポナンタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナンタゴン：こんにちは
(エスベラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2020年3月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナンタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。